

令和6年度 部の事業計画

部局名	財務部	部局長名	加護 剛	
部局の事業方針	～部・局の使命、役割を達成するために何に重点をおいて事業を展開するのか～ ○来年度に向けて、単年度赤字をなくすためには歳出の削減が必須。その為には予算枠内で抑える編成作業を定める必要がある。 ○歳入を確保するため補助金等の要求を強化し、市が行う歳入施策の額をそれぞれ見直して請求しなければならない。 ○FM計画を見直し、床面積を減らせない施設はランニングコスト改善策を建てる必要がある ○AIやシステム導入により少人数でも執務可能な環境をつくり、市民の利便性をあげなければならない。 ○今後予定している大規模事業に備えるため、企業誘致を含めて市有地を活用して歳入を確保する。			
部・局の重点事業 ～部・局の使命、役割を達成するために何に重点をおいて事業を展開するのか～				
優先順位	事業名	新規or継続	課名	総合計画の位置付け
1	抜本的歳出削減策の策定と補助金ガイドラインの作成	継続	財政課	27.行政運営
2	FM計画の見直しによる計画的な維持費削減策の策定と市有地活用による歳入の確保	継続	資産経営課	27.行政運営
3	入札等にかかる手続きや庁内作業の電子化	新規・継続	契約検査課	27.行政運営
4	課税額を確実に増やし、確実に納付してもらえて職員の負担も減らせる、高効率な方法のDX化も含めた検討	継続	市民税課・資産税課・収税課	27.行政運営